

平成17年度事業報告書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

NPO法人 ほっとねっと

1 事業実施の方針

また、精神障害のある人が充実した地域生活を行えるよう、精神障害者居宅介護事業を2月より実施した。

① 精神障害者地域生活援助事業（グループホーム）の実施

市民の障害のある人への理解を推進し、障害のある人の人権に配慮したまちづくりを積極的に行うため、精神障害のある人の主体性、選択性を尊重した精神障害者地域生活援助事業（グループホーム）を実施した。

3月から、松山市精神障害者地域家族会が運営していた2つのグループホームの運営も開始した。

② 精神障害のある人の共同住居の運営

共同住居で生活する精神障害のある人の主体性、選択性を尊重した日常的な生活支援を行ないました。また、10月よりはこの共同住居をグループホームとして運営した。

③ 精神障害のある人にやりがいのある仕事の間を提供し、住みやすい地域づくりを目指す。

精神障害のある人にやりがいのある仕事の間を運営し、地域住民との交流を図りました。また、北条地区における精神障害のある人の生活の拠点として10月から運営を開始した。

④ 精神障害のある人が充実した地域生活を行えるよう、精神障害者居宅介護事業を2月より実施しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	予定人数	支出見込額(千円)
障害のある人の地域生活支援に関する事業	精神障害者地域生活援助事業（グループホーム）	通年	松山市内	2名	松山市内の精神障害者5名	6.685
	共同住居における精神障害者への援助	4～7月	松山市内	2名	松山市内の精神障害者4名	632
	精神障害者地域生活援助事業（グループホーム）	8月～3月	松山市内	2名	松山市内の精神障害者5名	3.341
	精神障害者地域生活援助事業（グループホーム）	3月～3月末	松山市内	2名	松山市内の精神障害者6名	596

精神障害者地域生活援助事業（グループホーム）	3月～3月末	松山市内	2名	松山市内の精神障害者6名	730
精神障害者小規模作業所の運営	通年	松山市内	2名	松山市内の精神障害者	8.738
精神障害者小規模作業所の設置	10月～3月	松山市内	1名	松山市内の精神障害者	579
精神障害者居宅介護事業	2月～3月	松山市内	1名	松山市内の精神障害者	462

- ・ 生活力推進事業運営委員会を4月、6月、8月、10月、12月、2月の6回開催した。
- ・ 湯の町ビルビアガーデンやクリスマス会&忘年会の開催、真光園バザー、堀江バザー、こころの健康フォーラム、きらりの森準備会、ヤマト福祉財団贈呈式への参加をした。
- ・ 各種会議（人権教育研究会・保護観察所の精神保健福祉講座等）に参加した。
- ・ 愛媛医療福祉専門学校・東雲女子大学の学生による夕食支援を受けた。又、今年より祝日の支援もいただいた。
- ・ 吉備国際大学や聖カタリナ大学より見学があった。
- ・ 平成病院、牧病院研修医、はじめ会（久米病院家族会）
- ・ テレビ愛媛の取材があり、7月25日に放送された。
- ・ 毎月第二水曜日にスタッフミーティングを行いました。

(2) 法人関係

- ・ 理事会を5月、7月、9月、11月、1月、3月の6回開催した。
- ・ ほっとレターを3回発行した。